



尼崎市立立花中学校

学校だより

令和4年11月号

強く生き、正しく考え、優しく関わる立中生

スポーツ・文化の秋に活躍

校長 岡本 修一

日に日に秋が深まる季節になりました。先月中旬から急に気温が下がり、秋らしい日が続いています。読書・スポーツ・文化の秋です。10月15日には尼崎市立中学校総合体育大会がベコム陸上競技場で開催され、選抜された本校生徒たちが陸上競技の各種目に出場し、8位入賞するなどとも活躍しました。また、10月28日～30日第47回差別たかかう上の島文化祭が「未来へ羽ばたこう 上の島～新たな幕開けを みんなと共に～」をテーマに開催されました。セレモニーでは本校生徒による人権作



文朗読、発表会では生徒3名がキレイのダンスを披露しました。作品展には本校書道部の書道作品、美術部と美術科授業の生徒作品が出品され、30日のパレードでは本校吹奏楽による演奏が披露されました。上の島文化祭実行委員会ならびに事務局である地域総合センター上ノ島の

皆さま、お世話いただきありがとうございました。

【合唱コンクール、文化活動発表会が開催されました】

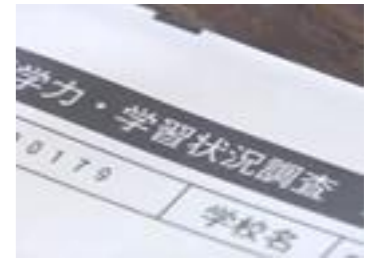
今年も10月18日に合唱コンクール、21日に「私の色 あなたの色」を美術テーマにした文化活動発表会が行われました。合唱コンクールに向けた練習では、新型コロナ感染防止対策を十分にしながら、1人ひとりが頑張ることはもちろん、周囲の仲間たちへの心遣いと協力、努力を見つけることができました。1年生は元気よく、2年生は声質やハーモニーに、3年生はさらに表現力に、それぞれの学年らしさを発表することができた素晴らしい合唱コンクールでした。みんなでいっしょに取り組むことで自分自身が成長したことも感じとれたことでしょう。展示発表の生徒展示では、生徒たち1人ひとりが、自分の学習の成果を発表することと同時に、先輩、後輩、友だちの作品や学習の成果を観て、いろいろ気づくこともあり、学ぶことができたことと思います。生徒たちがお互いに切磋琢磨することでさらに飛躍して欲しいと思っています。仲間とともに学ぶことができる学校の一番いいところ、大切にしたいところ。また、舞台発表では、出演した生徒たちも、観客として応援した生徒たちも、学年、クラスに関係なく、心をひとつにして、教室では学ぶことができない学習ができました。これらの学びが、明日の学びの一步になることを期待しています。陰で支えていただいたPTAの皆さん、各係の皆さん、保護者の皆さま、ありがとうございました。皆様のおかげおもちまして、素晴らしい発表会となりました。今後とも子どもたちの成長にご助力いただきますようお願い



い申し上げます。

【全国学力・学習状況調査の結果は全国平均とほぼ同等】

さて、今年4月に実施された全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせいたします。今年度は国語、数学、理科で実施されました。各教科の正答率では、全国平均より国語は-3ポイント、数学は-2ポイント、理科は-3ポイントで、ほぼ全国平均と同等でした。問題区分別にみると、国語では、「言葉の特徴や使い方に関する事項」「情報の扱い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」「話す・聞く能力」「書くこと」「読むこと」がほぼ全国平均と同等でした。数学では、「数と式」「図形」「関数」「データの活用」共にほぼ全国平均と同等でした。理科では、「エネルギーを柱とする領域」「粒子を柱とする領域」「生命を柱とする領域」「地球を柱とする領域」共にほぼ全国平均と同等でした。各科で共通して、記述式の問題に課題があります。また、生徒質問の「あてはまる、どちらかと言えばあてはまる」の割合は、「自分には、よいところがあると思いますか」84.0%(全国 78.5%)、「自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか」86.7%(全国 86.6%)、「人が困っているときは、進んで助けていますか」95.2%(全国 95.1%)、「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」95.2%(全国 95.1%)、「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」73.9%(全国 66.6%)、「学校に行くのは楽しいと思いますか」83.6%(全国 82.9%)、「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」79.6%(全国 76.9%)、「友達と協力するのは楽しいと思いますか」95.7%(全国 93.7%)、「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか」69.1%(全国 58.5%)、「学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか」94.2%(全国 92.6%)、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」93.6%(全国 96.4%)でした。



これらの結果から、全国と比べて同程度もしくは高く、学校に楽しく登校できて、友達との協力、困ったときにも大人に相談できています。また、人助けができ、自尊感情が比較的高く、最後までやり抜こうとする、いじめを許さない生徒たちが多いことがわかります。しかし、まだ6.4%の生徒は「いじめ」を容認しており、「いじめゼロ」をめざす学校の課題となっています。

一方、「将来の夢や目標を持っていますか」60.1%(全国 67.3%)、「今住んでいる地域の行事に参加していますか」20.7%(全国 40.2%)、「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか」36.2%(全国 40.7%)「地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツを教えてもらったり、いっしょに遊んでもらったことがありますか」21.8%(全国 21.1%)と全国平均を大きく下回ったり、割合が低く、地域との関わりへの意識に課題がみられます。「読書は好きですか」60.1%(全国 68.2%)、「学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)」の1時間以上の割合 8.0%(全国 12.4%)、で、読書が好きな生徒は過半数であるが、読書時間が少ないといえます。「学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強を読みますか」では、2時間以上の割合 31.9%(全国 35.2%)で、家庭学習の時間が確保できている割合が3分の1以下です。「1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか」37.2%(全国 63.3%)で全国を下回り、新学習指導要領実施にある「主体的、対話的で深い学び」に向けた授業改善が課題です。

これらの結果を踏まえ、本校では継続して市の「授業改善3つの視点」を取り入れた授業展開し、生徒たちの学力をしっかり伸ばしていくために、授業の中に、「自分の考えを話したり、読んだり、書いたりする教育活動」を多く取り入れていきます。生徒たちが、データ情報をグラフ化するなど、確かな根拠をもとに自分の意見を説明でき、相手に正しく伝えることができるようになり、コミュニケーション力を身につける活動と言語活動を取り入れた「わかる授業」を展開できるような取り組みを進めます。また、予習・復習など自ら学習する習慣を身につける学習支援や指導の工夫を継続していきます。さらに全ての教育活動を通して、いじめを絶対に許さない意識を高めていきます。これからも、学校では生徒たちの地域社会の一員としての自覚を高めていくために、地域の行事を紹介し、参加を促してまいります。地域、保護者の皆様におかれましても、未来の立花中地域を担っていく子どもたちに、地域行事、地域ボランティア等への参加を積極的に促していただき、生徒たちの地域学習へのご協力をお願いいたします。